

図書館だより

平成27年1月 栃木市立東陽中学校



新年あけましておめでとうございます。



今年の抱負は決まりましたか？「一年の計は元旦にあり」という昔からの言葉があります。新しい年が始まるときは、一年の希望や目標を決めるピッタリの時です。一歩ずつ前に向かって進んでいきましょう。3学期は蔵書点検があるため借りられる期間が短いです。新しい本もたくさん入りましたので、計画的に利用しましょう。

冬休み中借りていた本の返却は1月15日（木）までです。

貸出しは1月16日（金）から…

3年生の貸出し 2/20（金）まで 返却は 2/27（金）

1・2年生の貸出し 3/2（月）まで 返却は 3/9（月）

3/10（火）～ 閉館となります

新着図書

先生方のおすすめの本が入りました

- ・蝸ノ記
- ・ヘタな人生論より徒然草
- ・子どもによる子どものための『子どもの権利条約』
- ・毎月新聞
- ・日本語ニュアンス練習帳
- ・王城の護衛術
- ・駅伝激走宇宙人 その名は山中鹿介
- ・デミアン
- ・キリン
- ・心のふしぎなぜ？どうして？
- ・ぼくたちはなぜ学校へ行くのか
- ・博物館のファクト 箕作博士のミドリ標本室

- ・ライオンの棲む家
- ・みんなのつぶやき隊
- ・ずっとあなたが好きでした
- ・紙の月
- ・ぼくのおやつ
- ・「のび太」という生きかた
- ・それでも僕は夢を見る
- ・夢がかなうとき、なにが起きているのか？
- ・ソロモンの偽証 ⑤⑥
- ・デイズニ-ありがたうの神様が教えてくれたこと
- ・デイズニ-おもてなしの神様が教えてくれたこと
- ・アクセル・ワールド①②③
- ・あかやあかしやあやかしの
- ・マカロン大好きな女の子がどうにかこうにか千年生き続けるお話。
- ・バンクーバー朝日

栃木県出身の

つぶやきシロー / 作
たにぐちたかし / 絵



キモかわキャラクターたちがゆるーく
“つぶやき”クソツと笑えます。

たまには絵本を読んでリラックスしよう！



100年前、貧困と差別を超えてカナダNo.1に上りつめた日系人野球チームの物語です。 実在した野球チームの奇跡の物語が2014年12月に映画化となり公開されています。 本と映画読み比べてみてはいかがでしょうか？

羊にまつわることわざ・慣用句

羊頭狗肉（ようとうくにく）

狗^く肉とは犬の肉のことをいい、羊の頭を看板に掲げながら実際には犬の肉を売ってごまかすことから、見かけと実質が伴わないことのたとえ。立派なものをおとりに使い、実際は粗悪なものを売ることのたとえ。

羊の皮をかぶった狼

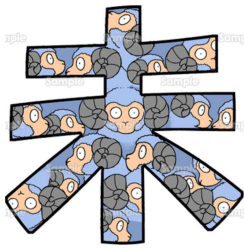
外見は非常におとなしいが本性はその逆であること。

羊質虎皮（ようしつこひ）

実際は羊なのに虎の皮をかぶっているの意味から、外見だけは立派だがそれに実質が伴っていないことのたとえ。

ひつじ雲

雲にはいろいろな形や呼び名があり、そのなかのひとつがひつじ雲です。ひつじが群をなしているように見えるのでついた名です。国際的な雲の分類方法では「高積雲（こうせきうん）」と呼ばれ、地上からの高さがおおよそ5,000mの所にできる雲だそうです。（見られる季節は秋）



【豆知識その1】

羹（ようかん） 未（ひつじ）年にちなんで、羊羹（ようかん）の豆知識です。

名前には“羊”という文字が使われていますが、不思議に思ったことはありませんか？

羹はもともとは「羊の羹（あつもの）」、つまり羊肉入りのとろみのある汁物だったそうです。鎌倉～室町代、禅僧が点心（食間に食べる小食）の一つとして中国から日本に伝えたのだそうです。僧侶は肉食を禁じていたので、小豆（アズキ）や葛（クズ）などを用いた「見立て料理」に変化し、やがて今の羊羹に近いのになっていき、寒天が発見されて現在のような煉り羊羹ができたのは江戸時代からだそうです。

【豆知識その2】

1月7日の朝には春の七草が入った“七草がゆ”を食べると一年間病気をしないと云います。皆さんは食べたでしょうか？ 秋の七草は図書館だより9月号でお知らせしましたね。 春の七草は食べるもので秋の七草は花をみて楽しむ草花です。『 **せり なずな ごぎょう はこべら ほとけのざ すずな すずしろ これぞ七草** 』 この歌は平安時代に四辻（よつじ）の左大臣がよんだものが定着したそうです。



セリ



ナズナ
(ハッパツグサ)



ゴギョウ
(ハコグサ)



ハコベラ
(ハコバ)



ホトケノザ
(オニヂリウ)



スズナ
(カブ)



スズシロ
(ダイコン)

図書館からのお願い

- ◆ 本が破れていたりページがとれていたら、セロハンテープ等は貼らずにそのまま図書室へ持ってきてください。（セロハンテープは、時間が経過すると接着力がなくなり色も黄ばんできます。）
- ◆ 本は、雨や飲み物などで濡れてしまうと元に戻せなくなってしまいます。食べかすも本を傷める原因になるので、読みながらの飲食はしないようにしてください。（丸めて持つのもやめましょう！）

図書館の本は、東陽中みなさんのものです。
これからも大切にしていきましょう。



今年もすてきな本との出会いがありますように！

